

平成24年5月22日
海事局外航課
港湾局産業港湾課

2011年の我が国のクルーズ等の動向について

国土交通省では、2011年（1月～12月）の我が国のクルーズ等の動向を把握すべく、クルーズ船社や旅客船事業者、船舶代理店、旅行会社、全国の港湾管理者等へ調査を実施いたしました。その結果をお知らせいたします。

1. クルーズ人口

2011年の我が国のクルーズ人口（邦人のクルーズ旅行利用者数）は、外航クルーズの利用者10.4万人、国内クルーズの利用者8.3万人となり、合計18.7万人（前年比1%減、0.2万人減）となりました。

2011年は、リーマンショック等のマイナス要因の影響を脱し、我が国クルーズ人口の増加が期待されておりましたところ、同年3月に東日本大震災が発生し、その影響が危惧されておりましたが、自粛ムードの縮小、超円高の効果等により、前年とほぼ同水準となりました。

2. クルーズ船の寄港回数

2011年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数は、外国船社のクルーズ船177回、日本船社のクルーズ船631回、合計808回（前年比約13%減）となりました。

- ・資料1-1 : 2011年の我が国のクルーズ等の動向について
- ・資料1-2 : 2011年の我が国のクルーズ等の動向について（図表編）
- ・資料2 : 2011年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について
- ・資料3 : 日本船社運航の外航クルーズ船一覧、外航旅客定期航路就航状況

問い合わせ先

「1. クルーズ人口」 について

国土交通省海事局外航課 角（つの）、堀欠（ほりかけ）

電話：03-5253-8111（内線43-344） 03-5253-8619（直通） 03-5253-1643（FAX）

「2. クルーズ船の寄港回数」 について

国土交通省港湾局産業港湾課 新名（しんみょう）、堀本（ほりもと）

電話：03-5253-8111（内線46-423） 03-5253-8672（直通） 03-5253-1651（FAX）

2011 年の我が国のクルーズ等の動向について

2011 年（1 月～12 月）の我が国のクルーズ等の動向に関するアンケート調査の集計結果をお知らせします。本調査は 1986 年以降、関係者¹からご協力を頂き、毎年実施しています。

1. 2011 年の我が国のクルーズ人口について（図表 1 参照）

- ◎ 2011 年の我が国のクルーズ人口²は、外航クルーズ利用者 10.4 万人、国内クルーズ利用者 8.3 万人の合計 18.7 万人（前年比 1%減）となりました。

2. 外航クルーズの動向について（図表 1～図表 4 参照）

- ◎ 日本船社運航の外航クルーズ船利用者は 1.6 万人と前年比 6%増加、外国船社運航のクルーズ船利用者は 8.7 万人と前年とほぼ同水準、合計では 10.4 万人（前年比 1%増、同 0.1 万人増）となりました。
- ◎ クルーズの目的別では、レジャー目的が 96%で、前年に引き続き 90%を超え、インセンティブ、セミナー及び交流目的による利用は減少、団体旅行目的による利用は増加となりました。
- ◎ クルーズの長さを示す泊数別では、1 泊～4 泊のショートクルーズ利用客が全体の 48%、5 泊～13 泊のクルーズが全体の 44%、全体の人泊数は 85 万人・泊となりました。昨年と比べ、カテゴリー4（5～7 泊）の増加、カテゴリー5（8～13 泊）の減少が目立っています。平均泊数は 8.3 泊と前年（8.6 泊）より減少となりました。
- ◎ クルーズの方面別では、欧州地域全体で 48%（5 万人、うちバルト海 3 万人、地中海 1.8 万人）、極東ロシアを含むアジア地域で 27%（2.8 万人）の順となりました。近年、特に、地中海・アラスカ・カリブ海の 3 大クルーズエリア、北欧・バルト海、アジアは堅調に推移しています。

3. 国内クルーズの動向について（図表 1、図表 5～図表 7 参照）

- ◎ 日本船社外航クルーズ船による国内クルーズ利用者は 8.1 万人、内航フェリー利用のクルーズ利用者は 0.2 万人の合計 8.3 万人（前年比 3.8%減、同 0.3 万人減）となりました。
- ◎ 目的別では、レジャー目的が 93%を占め、このうちワンナイト利用は増加となりました。インセンティブ、セミナー、団体旅行及び交流目的による利用は増加となりました。
- ◎ 泊数別では、1 泊～4 泊で全体の 88%を占めました。昨年と比べ、カテゴリー2（2 泊）の減少、カテゴリー1（1 泊）の増加が目立っています。人泊数については、22.2 万人・泊、平均泊数は 2.7 泊で、人・泊、平均泊数とも前年（24.3 万人・泊、2.8 泊）より減少となりました。

4. 外航旅客定期航路の動向について（図表 8 及び資料 3 参照）

- ◎ 日本発着の外航旅客定期航路を利用した日本人乗客数は、34.2 万人と前年比 17.2%の減少となりました。特に、韓国航路は前年比 17.6%減と落ち込みが目立っています。

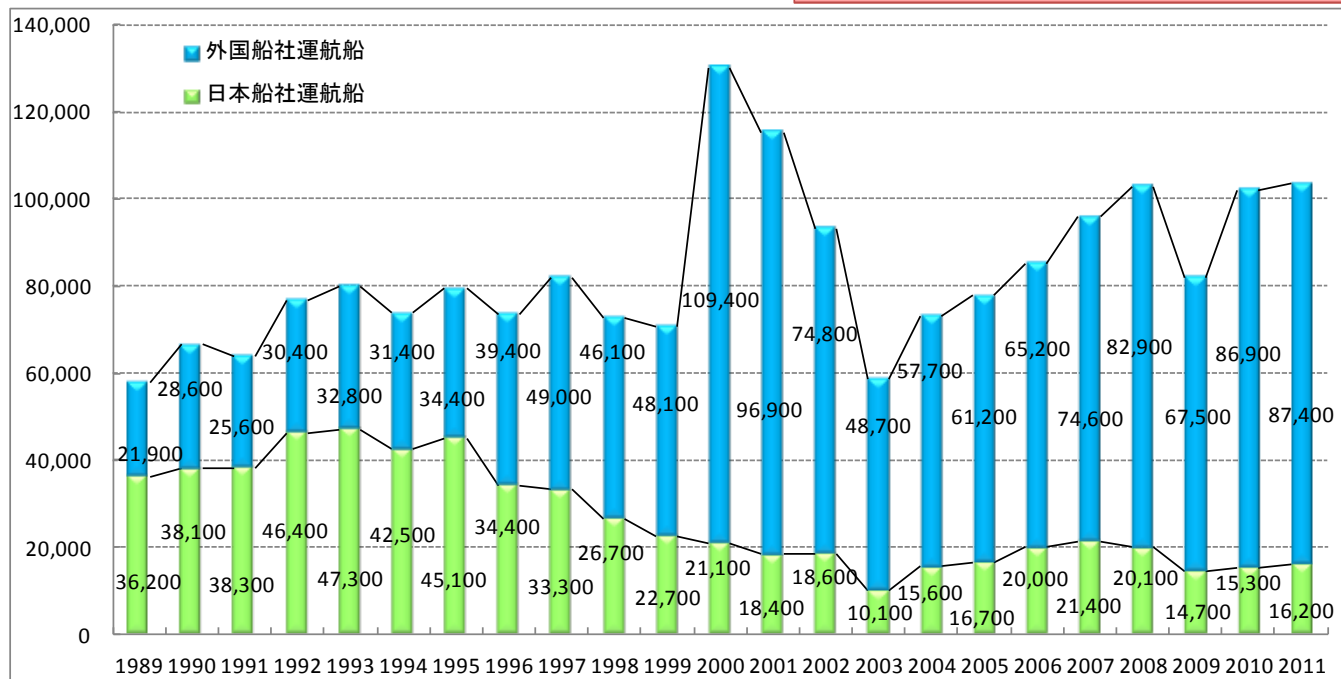
¹ 我が国クルーズ船社、外航クルーズ船社代理店、クルーズを含む海外旅行を取り扱う旅行会社及び国内旅客船事業者を対象（88 社にアンケートを依頼）とした。

² 外航クルーズと国内クルーズを合計した日本人乗客数。本調査では、船内 1 泊以上を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。国内クルーズは、日本船社の運航する外航クルーズ船による国内クルーズの乗客数及び内航フェリーによるクルーズの乗客数を合計した。

●図表1 外航・国内クルーズ乗客数の推移

年	外航クルーズ				国内クルーズ				合計	
	日本船社運航船	外国船社運航船	小計	対前年比	外航クルーズ船	内航フェリー	小計	対前年比	対前年比	
1989	36,200	21,900	58,100	32.6%	95,700	—	95,700	6.5%	153,800	15.0%
1990	38,100	28,600	66,700	14.8%	108,200	—	108,200	13.1%	174,900	13.7%
1991	38,300	25,600	63,900	-4.2%	102,200	—	102,200	-5.5%	166,100	-5.0%
1992	46,400	30,400	76,800	20.2%	120,300	—	120,300	17.7%	197,100	18.7%
1993	47,300	32,800	80,100	4.3%	134,100	—	134,100	11.5%	214,200	8.7%
1994	42,500	31,400	73,900	-7.7%	134,200	—	134,200	0.1%	208,100	-2.8%
1995	45,100	34,400	79,500	7.6%	145,500	—	145,500	8.4%	225,000	8.1%
1996	34,400	39,400	73,800	-7.2%	119,900	—	119,900	-17.6%	193,700	-13.9%
1997	33,300	49,000	82,300	11.5%	95,400	7,900	103,300	-13.8%	185,600	-4.2%
1998	26,700	46,100	72,800	-11.5%	97,700	5,200	102,900	-0.4%	175,700	-5.3%
1999	22,700	48,100	70,800	-2.7%	92,900	5,600	98,500	-4.3%	169,300	-3.6%
2000	21,100	109,400	130,500	84.3%	83,400	2,000	85,400	-13.3%	215,900	27.5%
2001	18,400	96,900	115,300	-11.6%	81,600	3,200	84,800	-0.7%	200,100	-7.3%
2002	18,600	74,800	93,400	-19.0%	73,000	2,300	75,300	-11.2%	168,700	-15.7%
2003	10,100	48,700	58,800	-37.0%	77,800	3,400	81,200	7.8%	140,000	-17.0%
2004	15,600	57,700	73,300	24.7%	82,900	3,800	86,700	6.8%	160,000	14.3%
2005	16,700	61,200	77,900	6.3%	73,900	4,400	78,300	-9.7%	156,200	-2.4%
2006	20,000	65,200	85,200	9.4%	85,000	6,500	91,500	16.9%	176,700	13.1%
2007	21,400	74,600	96,000	12.7%	85,000	2,600	87,600	-4.3%	183,600	3.9%
2008	20,100	82,900	103,000	7.3%	83,700	3,000	86,700	-1.0%	189,700	3.3%
2009	14,700	67,500	82,200	-20.2%	82,900	1,900	84,800	-2.2%	167,000	-12.0%
2010	15,300	86,900	102,200	24.3%	84,500	1,700	86,200	1.7%	188,400	12.8%
2011	16,200	87,400	103,600	1.4%	80,500	2,400	82,900	-3.8%	186,500	-1.0%

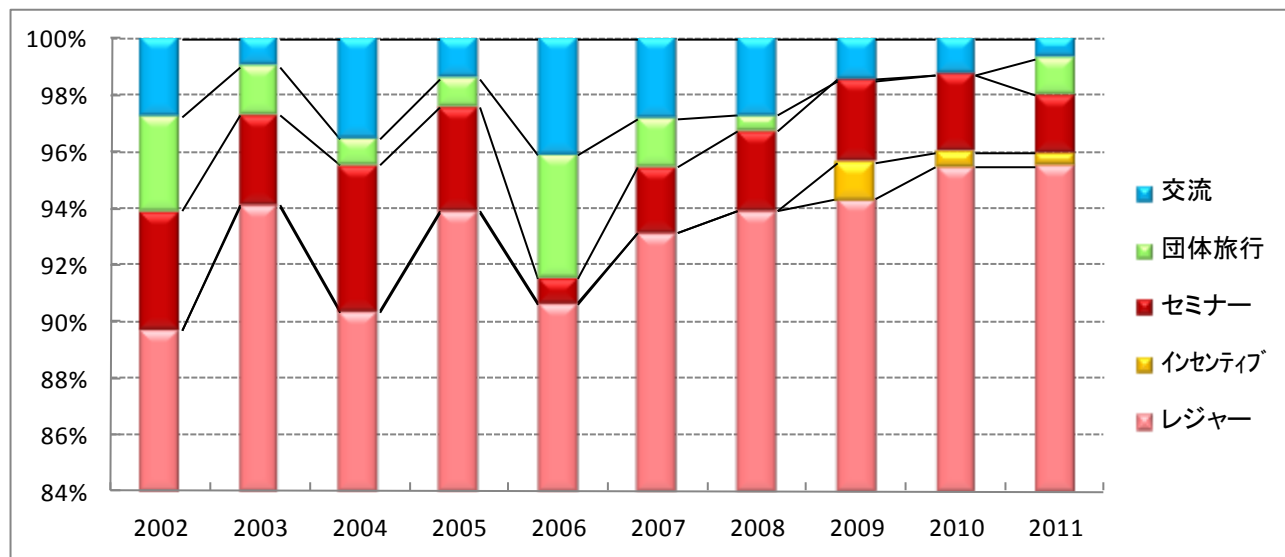
この2箇所の数値の合計が日本籍クルーズ船の乗客数



国土交通省海事局外航課調べ（以下同じ）

- (注) 1. 日本発着クルーズの他、フライ&クルーズを含む。
 2. 端数処理のため合計値が合わない場合がある（以下同じ。）。
 3. 外航クルーズ…乗船地、下船地及び寄港地のいずれかに海外が含まれるもの。
 国内クルーズ…乗船地、下船地及び寄港地の全てが日本国内であるもの。

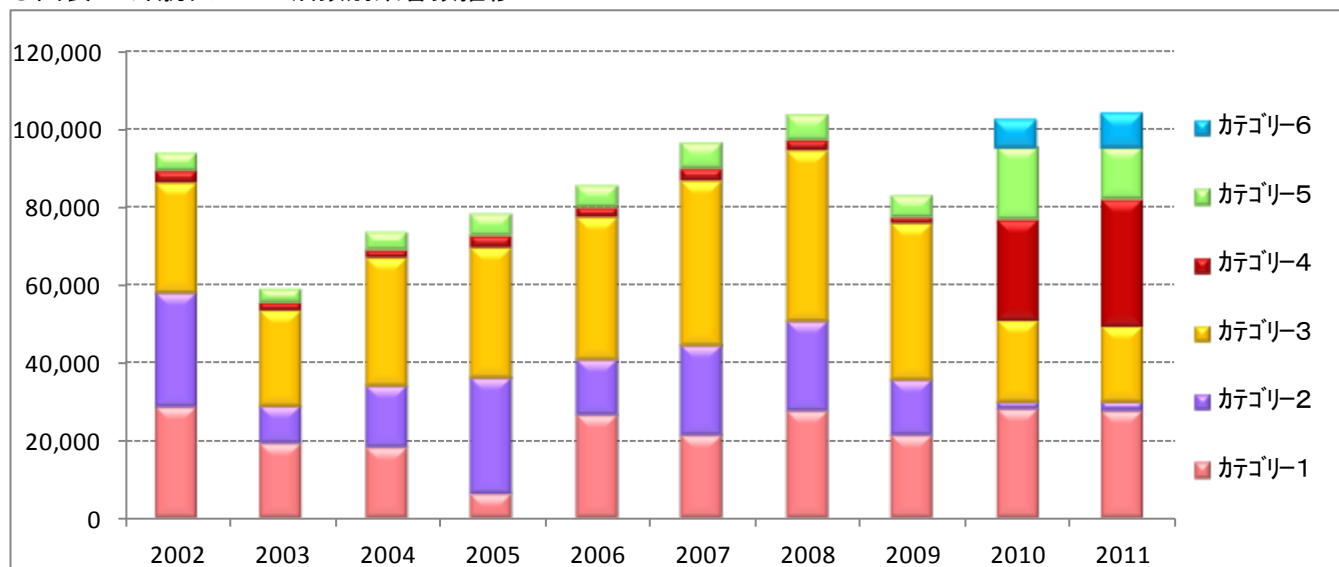
● 図表2 外航クルーズ目的別シェア推移



目的	2009年	(シェア)	2010年	(シェア)	2011年	(シェア)
レジャー	77,600	94.3%	97,400	95.4%	98,800	95.5%
(うち日本船社)	10,000	12.2%	10,600	10.4%	11,500	11.1%
インセンティブ	1,100	1.3%	600	0.6%	500	0.5%
セミナー	2,400	2.9%	2,800	2.7%	2,100	2.0%
団体旅行	0	0.0%	0	0.0%	1,400	1.4%
交流	1,200	1.5%	1,300	1.3%	700	0.7%
計	82,300	100.0%	102,100	100.0%	103,500	100.0%

- (注) 1. 外国船社運航船利用者は便宜的に全てレジャー目的と見なしている。
 2. インセンティブとは、企業が販売促進のため販売店、従業員等を対象に行う招待又は格安旅行をいう。
 3. 交流とは、墓参、姉妹港・姉妹都市間の交流を主な目的として行うもので、官公庁・市民団体等が主催する友好の船、青年の船によるものをいう。

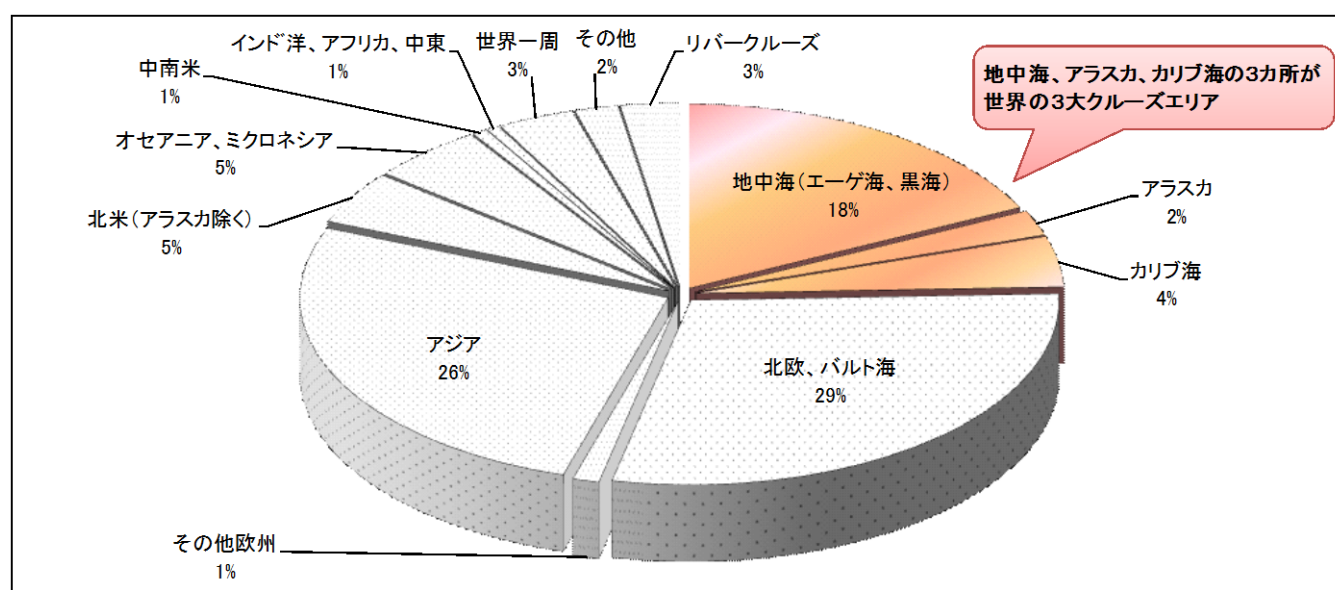
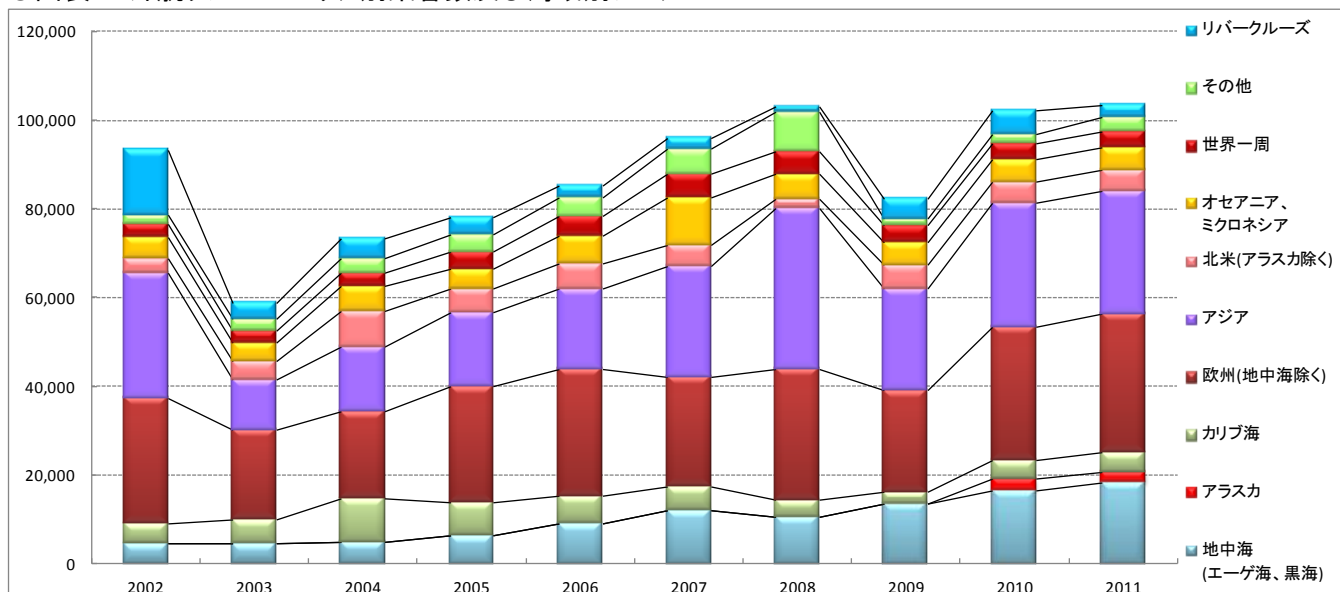
●図表3 外航クルーズ泊数別乗客数推移



泊数	2009年	(シェア)	泊数	2010年	(シェア)	2011年	(シェア)
カテゴリー1 (1泊)	21,000	25.5%	カテゴリー1 (1泊)	27,400	26.8%	26,900	26.0%
カテゴリー2 (2～3泊)	14,200	17.3%	カテゴリー2 (2泊)	2,300	2.3%	3,000	2.9%
カテゴリー3 (4～13泊)	40,100	48.7%	カテゴリー3 (3～4泊)	20,900	20.5%	19,300	18.6%
カテゴリー4 (14～29泊)	1,700	2.1%	カテゴリー4 (5～7泊)	26,000	25.4%	32,200	31.1%
カテゴリー5 (30泊～)	5,300	6.4%	カテゴリー5 (8～13泊)	18,100	17.7%	13,600	13.1%
			カテゴリー6 (14泊～)	7,500	7.3%	8,500	8.2%
乗客計	82,300	100.0%		102,200	100.0%	103,500	100.0%
人・泊計	838,627			882,595		854,883	
平均泊数	10.2泊			8.6泊		8.3泊	

- (注) 1. 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。
 2. 泊数の区分をクルーズの実態を踏まえて2010年から変更した。

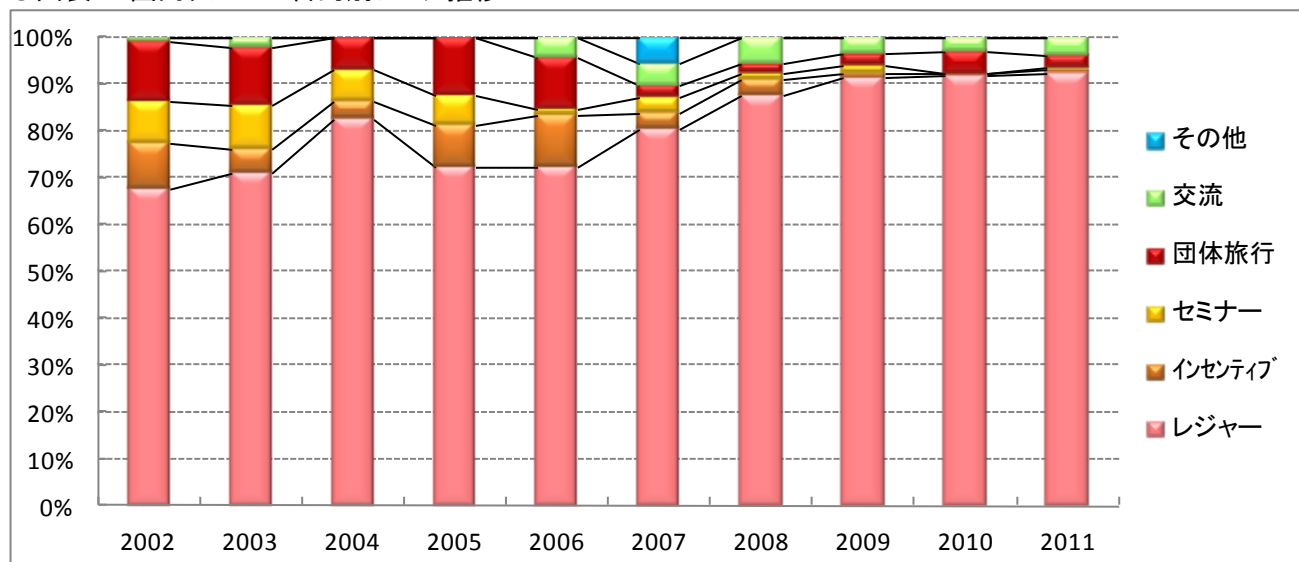
● 図表4 外航クルーズエリア別乗客数及び海域別シェア



エリア	2009年				2010年				2011年			
	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア
地中海(エーゲ海、黒海)	0	13,800	13,800	16.8%	0	16,400	16,400	16.0%	0	18,400	18,400	17.8%
(うち2泊以下)	0	100	100	0.1%	0	100	100	0.1%	0	0	0	0.0%
アラスカ	-	-	-	-	0	2,800	2,800	2.7%	0	2,300	2,300	2.2%
カリブ海	0	2,600	2,600	3.2%	0	4,200	4,200	4.1%	0	4,600	4,600	4.4%
北欧、バルト海	0	22,000	22,000	26.7%	0	28,100	28,100	27.5%	0	30,000	30,000	29.0%
(うち2泊以下)	0	21,100	21,100	25.6%	0	24,900	24,900	24.3%	0	13,700	13,700	13.2%
その他欧州	0	1,000	1,000	1.2%	0	1,800	1,800	1.8%	0	1,200	1,200	1.2%
アジア	11,200	11,700	22,900	27.8%	11,800	16,400	28,200	27.6%	13,400	14,100	27,500	26.6%
(うち極東ロシア)	1,200	100	1,300	1.6%	2,200	0	2,200	2.2%	800	0	800	0.8%
北米(アラスカ除く)	0	5,100	5,100	6.2%	400	4,200	4,600	4.5%	0	4,800	4,800	4.6%
中南米(グアテマラ以南)	0	600	600	0.7%	0	800	800	0.8%	0	700	700	0.7%
オセアニア、ミクロネシア	2,600	2,700	5,300	6.4%	1,900	3,200	5,100	5.0%	1,500	3,700	5,200	5.0%
インド洋、アフリカ、中東	0	0	0	0.0%	300	300	600	0.6%	0	600	600	0.6%
世界一周	1,000	2,600	3,600	4.4%	900	2,700	3,600	3.5%	1,000	2,500	3,500	3.4%
その他	0	1,000	1,000	1.2%	0	800	800	0.8%	300	1,700	2,000	1.9%
(うち極地)	0	100	100	0.1%	0	600	600	0.6%	0	900	900	0.9%
リバークルーズ	0	4,400	4,400	5.3%	0	5,300	5,300	5.2%	0	2,700	2,700	2.6%
(うちアジア)	0	200	200	0.2%	0	800	800	0.8%	0	500	500	0.5%
(うちナイル川・ナセル湖)	0	2,400	2,400	2.9%	0	3,000	3,000	2.9%	0	300	300	0.3%
(うちヨーロッパ、ロシア)	0	1,800	1,800	2.2%	0	1,500	1,500	1.5%	0	1,900	1,900	1.8%
計	14,800	67,500	82,300	100.0%	15,300	87,000	102,300	100.0%	16,200	87,300	103,500	100.0%

(注1) 2009年及び2010年にエリア区分を変更した。
 (注2) 2008年、2009年の「北米」にはアラスカを含む。

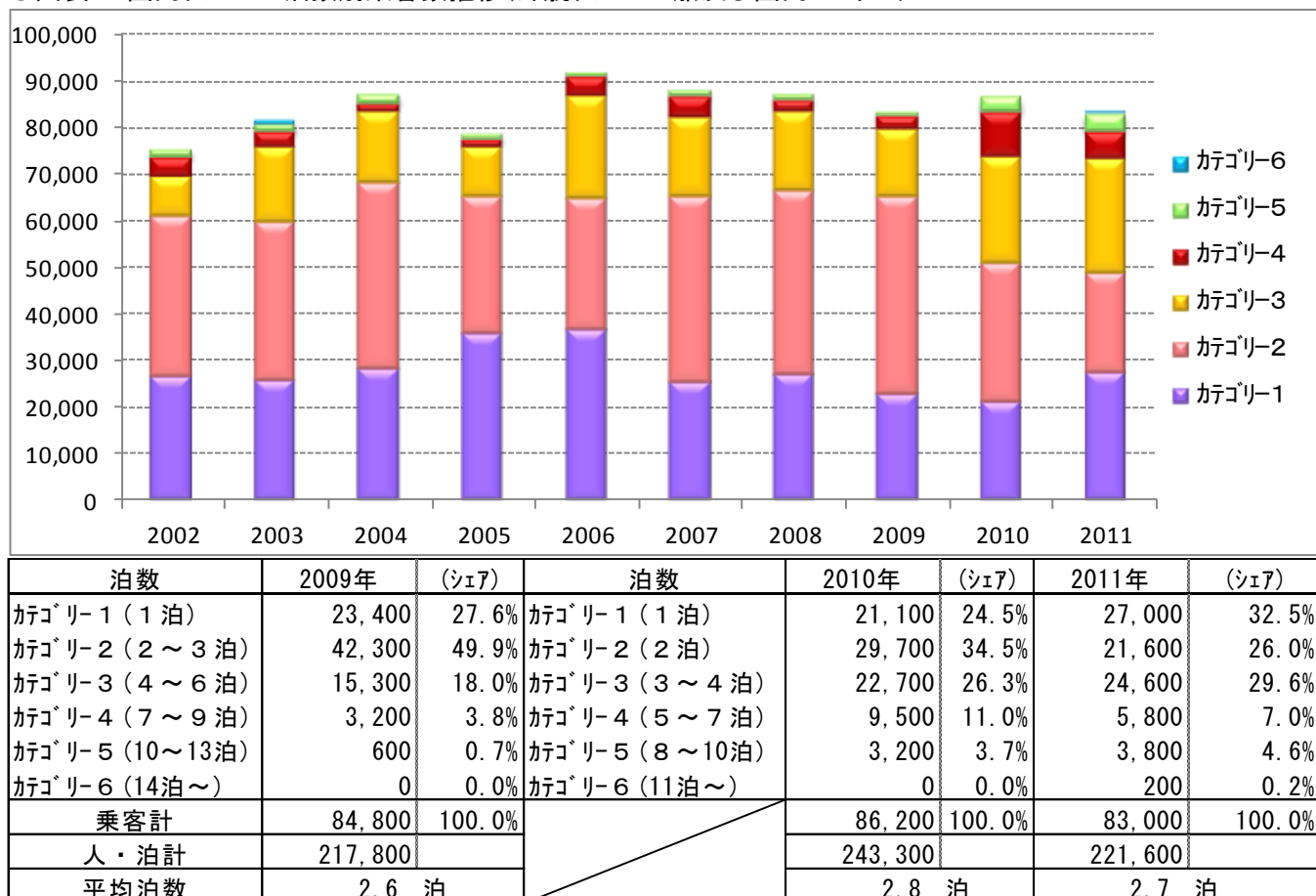
●図表5 国内クルーズ目的別シェア推移



目的	2009年	(シェア)	2010年	(シェア)	2011年	(シェア)
レジャー	77,600	91.5%	79,300	92.0%	76,700	92.5%
(うちワンナイト)	21,900	25.8%	10,300	11.9%	14,200	17.1%
インセンティブ	800	0.9%	300	0.3%	400	0.5%
セミナー	1,400	1.7%	0	0.0%	400	0.5%
団体旅行	2,000	2.4%	4,000	4.6%	2,300	2.8%
交流	3,000	3.5%	2,600	3.0%	3,100	3.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	84,800	100.0%	86,200	100.0%	82,900	100.0%

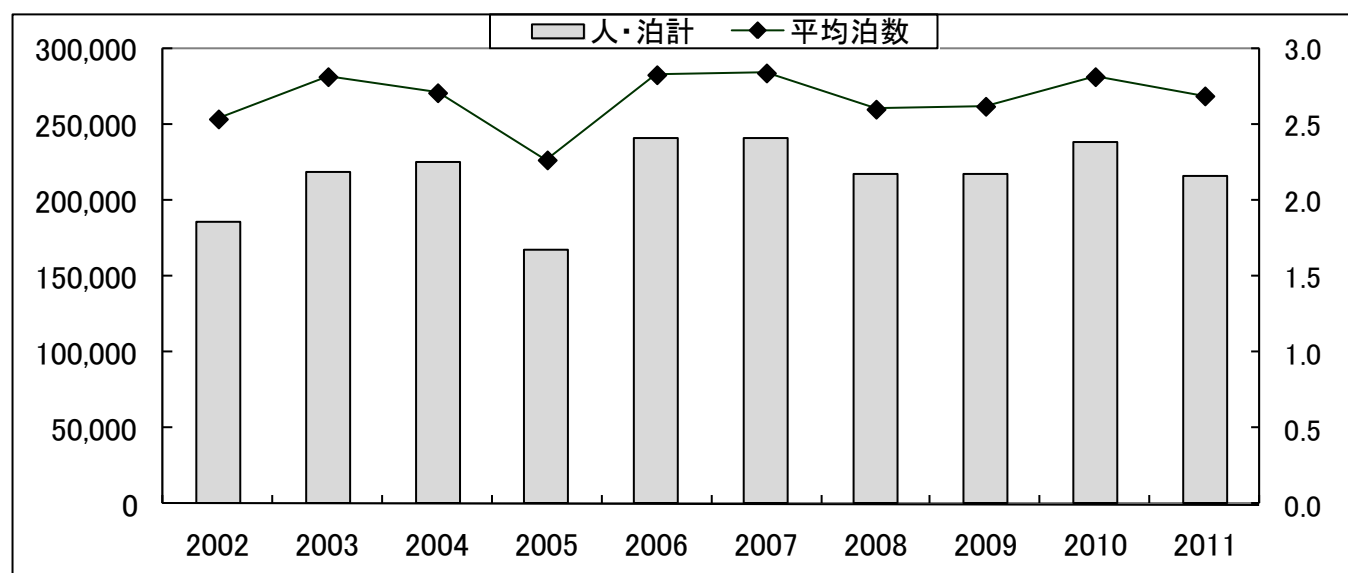
(注) 日本船社運航の外航クルーズ船及び内航フェリーによる国内クルーズが対象である。

●図表6 国内クルーズ泊数別乗客数推移(外航クルーズ船及び国内フェリー)



(注) 1. 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。
2. 泊数の区分をクルーズの実態を踏まえて2010年から変更した。

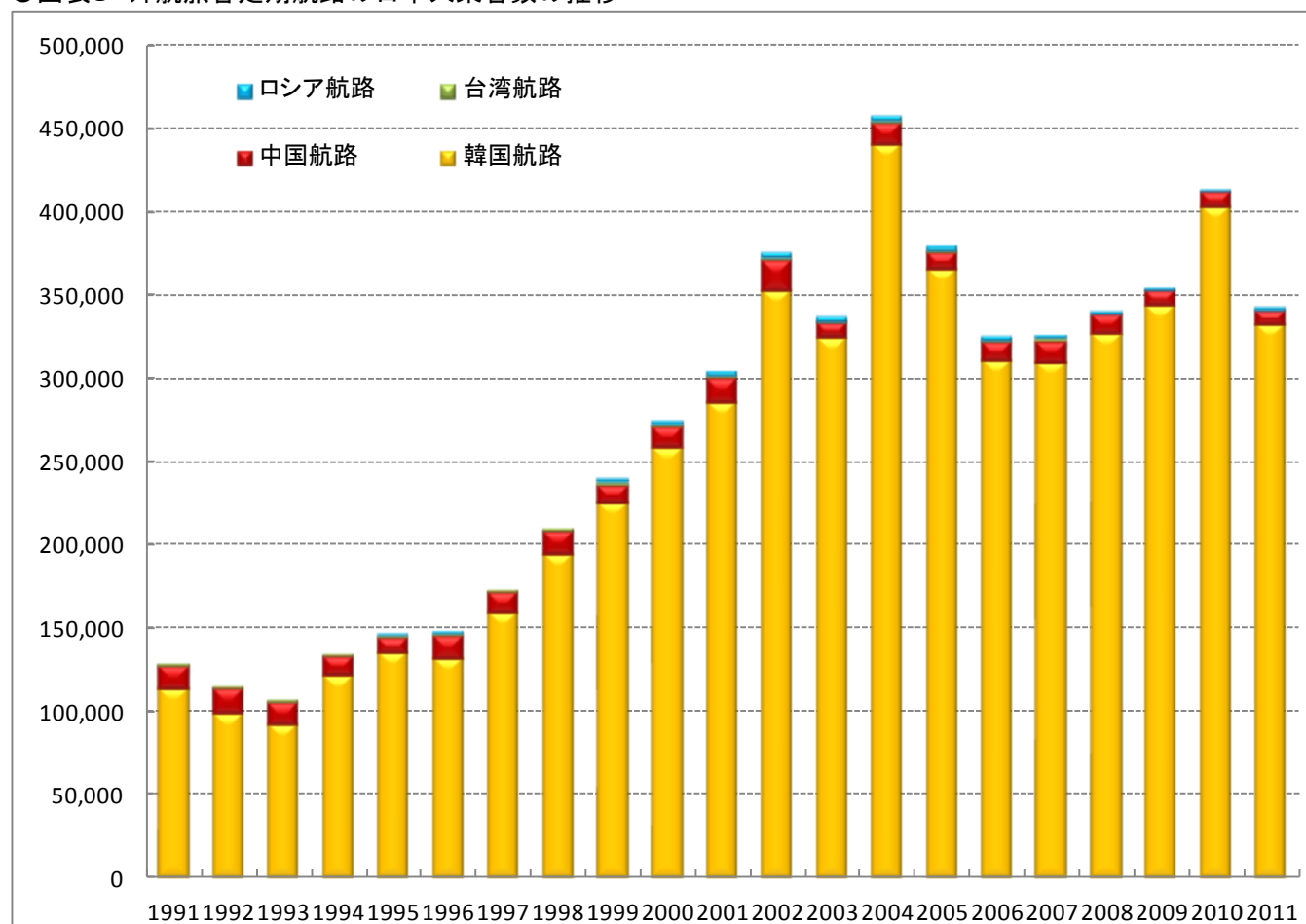
●図表7 国内クルーズ人泊数の推移(外航クルーズ船のみ)



	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
乗客計	73,000	77,800	82,900	73,900	85,000	85,000	83,700	82,900	84,500	80,500
人・泊計	185,700	219,600	225,200	168,000	241,000	242,000	218,300	217,800	238,500	217,000
平均泊数	2.5	2.8	2.7	2.3	2.8	2.8	2.6	2.6	2.8	2.7

(注) 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。

●図表8 外航旅客定期航路の日本人乗客数の推移



(単位：人)

年	韓国航路	中国航路	台湾航路	ロシア航路	合計	対前年比	外国人を含む利用者数	
1991	112,500	14,000	1,400	-	127,900	-	-	
1992	98,200	14,400	1,300	-	113,900	-10.9%	278,000	-
1993	91,300	12,900	1,400	-	105,600	-7.3%	217,000	-21.9%
1994	120,900	11,100	1,300	-	133,300	26.2%	268,000	23.5%
1995	134,100	9,600	500	600	144,800	8.6%	264,000	-1.5%
1996	130,400	14,200	600	1,600	146,800	1.4%	303,000	14.8%
1997	158,700	12,400	1,300	-	172,400	17.4%	338,000	11.6%
1998	193,400	13,400	1,600	-	208,400	20.9%	320,000	-5.3%
1999	224,200	11,000	1,700	1,800	238,700	14.5%	431,000	34.7%
2000	257,700	12,200	1,000	2,200	273,100	14.4%	547,000	26.9%
2001	285,100	14,300	1,000	3,100	303,500	11.1%	595,000	8.8%
2002	352,700	18,300	800	2,900	374,700	23.5%	790,000	32.8%
2003	323,500	9,000	600	2,900	336,000	-10.3%	832,000	5.3%
2004	440,000	13,100	800	2,800	456,700	35.9%	1,028,000	23.6%
2005	365,000	10,300	700	3,000	379,000	-17.0%	1,039,000	1.1%
2006	309,500	11,500	800	2,500	324,300	-14.4%	1,158,000	11.5%
2007	308,500	13,200	1,600	2,000	325,300	0.3%	1,387,000	19.8%
2008	326,000	11,800	-	1,600	339,400	4.3%	1,440,000	3.8%
2009	343,000	9,200	-	1,500	353,700	4.2%	853,000	-40.8%
2010	402,100	9,600	-	1,100	412,800	16.7%	1,219,000	42.9%
2011	331,500	8,400	-	1,800	341,700	-17.2%	985,000	-19.2%

2011 年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について

2011 年（1 月～12 月）の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について、全国の港湾管理者へ調査を実施しましたので集計結果をお知らせします。（図表 1～4 参照）

1. 2011 年の我が国港湾へのクルーズ船寄港回数について

- ◎ 2011 年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数¹は、外国船社運航のクルーズ船が 177 回、日本船社運航のクルーズ船²が 631 回、合計 808 回（前年比 121 回減）となりました。
- ◎ 港湾別では、横浜港が 119 回と昨年に引き続き寄港回数 1 位となりました。上位 3 港に変動はありませんが、全体的に寄港回数が減少する結果となりました。

2. 外国船社運航のクルーズ船寄港回数について

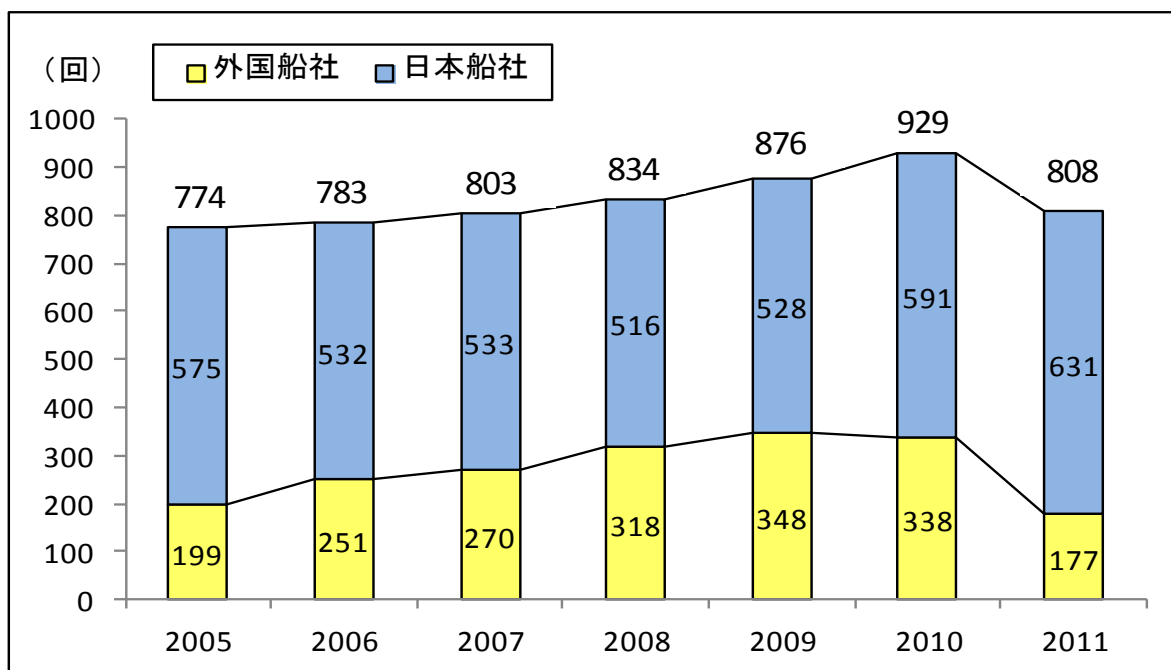
- ◎ 外国船社運航のクルーズ船の寄港回数は 177 回と前年の 338 回から 161 回減とほぼ半減となりました。
- ◎ 港湾別では、東日本大震災以降寄港取りやめの影響をほとんど受けなかった石垣港が 42 回と前年（45 回）とほぼ同じ寄港回数で 1 位となりました。また、沖縄地方を除くいずれの港湾も寄港回数が大幅に減少するという結果となりました。

3. 日本船社運航のクルーズ船寄港回数について

- ◎ 日本船社運航のクルーズ船の寄港回数は 631 回と前年の 591 回から 40 回増となりました。
- ◎ 港湾別では、横浜港が 110 回、神戸港が 101 回と例年同様にクルーズ船の寄港回数が多く、2005 年以降 7 年連続 1 位・2 位となりました。また、那覇港には前年比 2 倍以上の 16 回、敦賀港には前年比 3 倍以上の 11 回とクルーズ船が多く寄港しました。

¹ 本調査では、船内 1 泊以上を対象としたクルーズ船の寄港回数を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。また、寄港回数には沖に停泊して乗客が通船で上陸した場合も含む。

² ふじ丸、飛鳥Ⅱ、にっぽん丸、ぱしふいっくびいなすの 4 船を対象とした。



図表 1 2011年 我が国港湾へのクルーズ船寄港回数

図表 2 2011年 港湾別のクルーズ船の寄港回数 (上位 10 港)

全体			外国船社			日本船社		
順位	港湾名	回数	順位	港湾名	回数	順位	港湾名	回数
1	横浜	119	1	石垣	42	1	横浜	110
2	神戸	107	2	那覇	37	2	神戸	101
3	博多	55	3	博多	26	3	博多	29
4	那覇	53	4	長崎	17	4	名古屋	27
5	石垣	49	5	横浜	9	5	宮之浦	23
6	名古屋	28	6	鹿児島	8	6	那覇	16
7	宮之浦	23	7	神戸	6	7	東京	14
8	長崎	21	7	広島	6	8	小樽	13
9	広島	19	9	大阪	5	8	広島	13
10	鹿児島	18	10	別府	4	10	敦賀	11

図表 3 2007年～2011年 外国船社運航クルーズ船の寄港回数 (上位 3 港)

順位	2007年		2008年		2009年		2010年		2011年	
	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数
1	長崎	37	那覇	51	那覇	50	博多	61	石垣	42
2	那覇	26	石垣	37	長崎	45	那覇	46	那覇	37
3	石垣	25	鹿児島	30	石垣	32	鹿児島	45	博多	26
							石垣	45		

図表 4 2007年～2011年 日本船社運航クルーズ船の寄港回数 (上位 3 港)

順位	2007年		2008年		2009年		2010年		2011年	
	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数
1	横浜	104	横浜	110	横浜	106	横浜	104	横浜	110
2	神戸	81	神戸	86	神戸	71	神戸	81	神戸	101
3	名古屋	30	名古屋	31	名古屋	28	名古屋	25	博多	29

我が国船社が運航する外航クルーズ船一覧

(平成24年4月現在)

船名	ふじ丸	飛鳥Ⅱ	にっぽん丸	ばしふいっくびいなす
運航会社	日本チャータークルーズ(株)	郵船クルーズ(株)	商船三井客船(株)	日本クルーズ客船(株)
総トン数	23,235	50,142	22,472	26,594
乗客定員(人)	600	872	524	644
航海速力(ノット)	18	21	18	18.5
乗組員(人)	145	470	230	220
就航年月	1989年4月	2006年3月(建造1990年7月)	1990年9月	1998年4月

(注) 1. (社)日本外航客船協会調べ

2. 日本チャータークルーズ(株)は、商船三井客船(株)、日本クルーズ客船(株)の共同出資によるチャータークルーズ会社

【参考】日本関係船社運航船

船名	クリスタルシンフォニー	クリスタルセレニティ
船籍	バハマ	
運航会社	クリスタル・クルーズ	
総トン数	51,044	68,870
乗客定員(人)	1,019	1,236
航海速力(ノット)	20	20
乗組員(人)	566	655
就航年月	1995年5月	2003年7月

(注) 1. 国土交通省海事局調べ

2. クリスタル・クルーズは、日本郵船(株)全額出資の米国子会社

外航旅客定期航路の現況

(平成24年4月現在)

航路名	運航者名	国籍	船名	船籍	船型	運航頻度
下関～釜山	関釜フェリー(株)	日本	はまゆう	日本	フェリー	毎日1往復
	釜関フェリー(株)	韓国	星希	韓国	フェリー	
博多～釜山	カメラライン(株)	日本	ニューかめりあ	日本	フェリー	毎日1往復
	JR九州高速船(株)	日本	ビートル	日本	ジェットフォイル	毎日2～3往復
			ビートル2世	日本	ジェットフォイル	
			ビートル3世	日本	ジェットフォイル	
			ビートル5世	日本	ジェットフォイル	
	未来高速(株)	韓国	コピー	韓国	ジェットフォイル	毎日2～3往復
			コピーⅢ	韓国	ジェットフォイル	
コピーⅤ			韓国	ジェットフォイル		
(株)大亜高速海運	韓国	ドリーム	韓国	高速船	週6往復	
大阪～釜山	パンスターライン(株)	韓国	PANSTAR DREAM	韓国	フェリー	週3往復
厳原・比田勝～釜山	(株)大亜高速海運	韓国	オーシャンフラワー	韓国	高速船	週6往復
比田勝～釜山	JR九州高速船(株)	日本	ビートル	日本	ジェットフォイル	週7往復
			ビートル2世	日本	ジェットフォイル	
			ビートル3世	日本	ジェットフォイル	
			ビートル5世	日本	ジェットフォイル	
厳原～釜山	未来高速(株)	韓国	コピー	韓国	ジェットフォイル	週6往復
			コピーⅢ	韓国	ジェットフォイル	
			コピーⅤ	韓国	ジェットフォイル	
神戸・大阪～上海	中日国際輪渡有限公司	中国	新鑒真	中国	フェリー	週1往復
大阪～上海	上海フェリー(株)	日本	蘇州号	中国	フェリー	週1往復
長崎～上海	HTBクルーズ(株)	日本	オーシャンローズ	パナマ	フェリー	週1往復
神戸～天津	天津津神客貨輪船有限公司	中国	燕京	中国	フェリー	週1往復
下関～青島	オリエントフェリー(株)	日本	ゆうとびあ	パナマ	フェリー	週2往復
下関～蘇州(大倉)	上海下関フェリー(株)	日本	ゆうとびあ4	パナマ	フェリー	週1往復(H21.10より旅客輸送休止)
境港～東海～ウラジオック	DBSクルーズフェリー(株)	韓国	イースタンドリーム	パナマ	フェリー	境港～東海:週2往復 境港～ウラジオ:週1往復
稚内～コルサコフ	ハートランドフェリー(株)	日本	アインズ宗谷	日本	フェリー	年間28航海(6月～9月)

(注) 1. 国土交通省海事局調べ

2. 運休中の航路は割愛した。